

# 特長

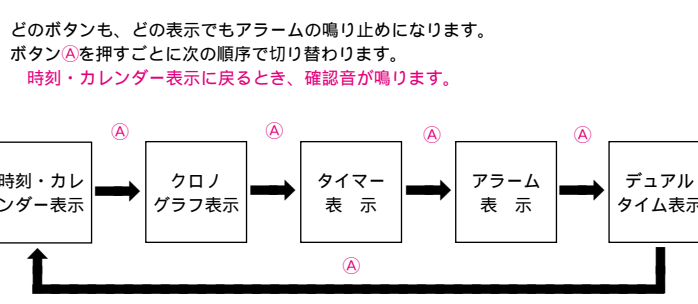
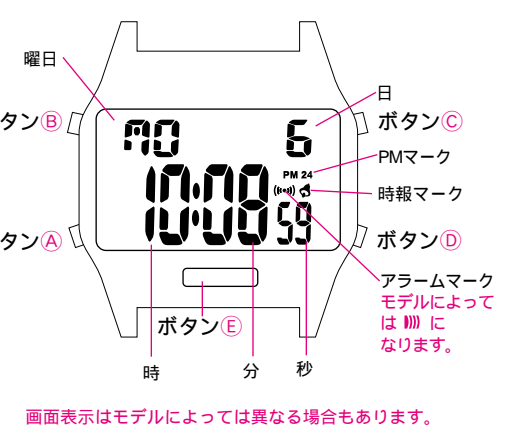
この時計は、時刻・カレンダー表示機能（時、分、秒、日、曜日）のほか以下の機能を備えています。

- フルオートカレンダー機能
  - うるう年の2月29日もふくめ、月末のカレンダー修正の必要がありません。（1998年～2048年）
- アラーム機能
  - 1日に1回鳴る。アラームの設定ができます。時報も設定できます。サウンドデモンストレーションができます。
  - ストップウォッチ機能
    - 99時間59分59秒まで計測できます。60分までは1/100秒単位で計測できます。スプリット機能で、途中時間を計ることができます。
- パネライト機能
  - ボタンEを押すと内部照明が点灯します。約4秒間の残照式です。電圧をかけると光を放つ現象（エレクトロルミネッセンス=EL）を利用した発光方式です。

サウンドデモンストレーション...アラーム音を試し聴きできる機能のことで、パネライトに使用しているエレクトロルミネッセンスの発光体は、発光時間の経過と共に徐々に輝度が減衰する特性を持っています。（詳しくは「エレクトロルミネッセンスパネル（内部照明）について」を参照）

パネライト点灯中は音がありますが、これは駆動用の昇圧回路が出す音で異常ではありません。

# 各部の名称とはたらき（ボタンはどのような順序で押しても構いません。）



どのボタンも、どの表示でもアラームの鳴り止めになります。ボタンAを押すごとに次の順序で切り替わります。時刻・カレンダー表示に戻るとき、確認音が鳴ります。

クロノグラフ表示を除くそれぞれの表示で、ボタンBを2秒間押し続けるとそれぞれの表示の合わせになります。合わせ状態でボタンAを押すと各表示に戻ります。（それぞれ確認音が鳴ります。）

# VIVIDIGIについて

VIVIDIGI（ビビディジ）は色表現やライト点灯時の光り方々様な表現を実現した新しい液晶パネルです。

主な特徴として

- ① 光の透過率、反射率が高く液晶パネルが鮮やかに見えます。
- ② デジット（文字・数字）や液晶の背景全体にカラーや様々な仕上げを施すことができます。
- ③ 画面全体の発光やセグメント（表示内容）のみの発光ができます。

上記の特徴は機種によって異なります。

# 使用上の注意とお手入れの方法

## △注意

### 日常のお手入れ

- ・ケース・バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくとサビや衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。
- ・時計をはずしたときには、柔らかい布などで汗や水気を拭き取ってください。汚れも取れ、ケース、バンド、およびバックキンの寿命が違ってきます。

### 金属バンド

- ・金属バンドは時々柔らかい歯ブラシなどを使い、石けん水で部分洗いやお手入れをお願いします。その際に、非防水の時計の場合は時計本体に水がかからないようにご注意ください。

### 皮革バンド

- ・革バンドは水分を吸い取るように軽く拭いてください。こすったり、ツヤがなくなったりする場合があります。

### 軟質プラスチックバンド

- ・ウレタンバンドなど軟質プラスチックでできているバンドは、蛍光灯や太陽光の下に長時間放置されたり、汚れが染み込んだりすることによって、色あせ・変色、あるいは硬くなったり切れたりする場合があります。特に半透明のウレタンバンドは、変色などが目立ちやすく、条件によっては数ヶ月のご使用で起こり始める場合があります。湿気の多い場所に保管したり、汗や水で濡れたまま放置しておく、早く変色することがありますので、汚れたときは、石けん水で洗ってください。ただし、化学製品ですので溶剤によっては変質する場合があります。
- ・非防水時計は、水（水道の水はね、雨、雪など）や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合は吸湿性のよい布などで水分を拭きとってください。
- ・日常生活用強化防水時計は海中などでの使用のあと、化学薬品類を使用せず、ためた真水で洗ってください。
- ・回転ベゼル付きの時計の場合、ベゼル下に汚れなどがたまり、回転が重くなったりしますので清潔にしてください。

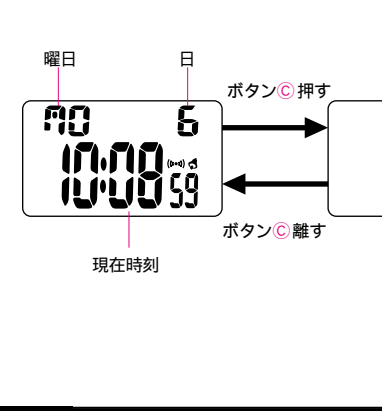
# 時刻・カレンダーの合わせかた

- ① ボタンAを押して時刻・カレンダー表示にしてください。
- ② ボタンBを2秒間押し続けて時刻・カレンダー合わせにしてください。（秒表示が点滅します。）この状態で1～2分間操作をしないと時刻・カレンダー表示に戻ります。
- ③ ボタンCを押して、合わせたい箇所を点滅させます。
- ④ ボタンDを押して、合わせます。ボタンDを1回押すごとに点滅している箇所の数字が1つづつ進みます。
- ⑤ 合わせ終わったら、ボタンBを押して時刻・カレンダー表示に戻してください。



# カレンダー表示の使いかた

- ① ボタンAを押して、時刻・カレンダー表示にしてください。この状態では、曜日と日付が表示されます。
- ② ボタンCを押している間、年、月、日が表示されます。



# 12時間制と24時間制の切り替え

- ① ボタンAを押して時刻・カレンダー表示にしてください。
- ② ボタンBを2秒間押しして時刻・カレンダー合わせにしてください。（秒表示が点滅します。）1～2分間操作をしないと時刻・カレンダー表示にもどります。
- ③ ボタンCを、24HRまたは12HRの箇所が点滅するまで押します。
- ④ ボタンDを押して切り替えます。
- ⑤ 合わせ終わったら、ボタンBを押して時刻・カレンダー表示にもどしてください。

## △注意

### かぶれやアレルギーについて

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚がかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、1. 金属・皮革に対するアレルギー 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

## △注意

### 保管について

- ・「-5 ~ +50 からはずれた温度」下では、機能が低下したり、停止する場合があります。この時計は常温（5 ~ 35 の範囲内）で腕に付けた時に安定した精度を得られるように調整してあります。よって温度によって多少の進み遅れが生ずることがありますが、常温にもどればもとの精度にもどります。

### ×

### ×

### ×

### ×

### ×

### ×

### ×

・磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。

・強い振動のあるところに放置しないでください。

・極端にホコリの多いところに放置しないでください。

・製品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。（薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、及びそれらを含むもの・ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など・水銀、ヨウ素系消毒液など）

・湿気や防虫剤の入りっきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

# ストップウォッチの使いかた

- ・計測時間が、60分までは1/100秒単位で、それ以降は1秒単位で計測表示します。最大計測時間は、99時間59分59秒です。
- ・100時間を計測すると、表示が00秒に戻ります。以下の各操作を行うときには確認音が鳴ります。



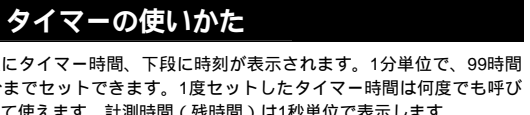
- ① 使う前に00秒にもどしてください。（ボタンDでリセット）ストップウォッチが動いている時は、ボタンCを押して表示を止め、ボタンDでリセット
- ② ストップウォッチがとまっている時は、ボタンDでリセット
- ③ 長い時間を測るときは、スタート後、時刻・カレンダー表示にしておくと誤動作を防ぐことができます。

# アラームの使いかた

- 1日に1回鳴るアラームが設定できます。（24時間に1回鳴ります。）下段に時刻、上段にアラーム時刻が表示されます。

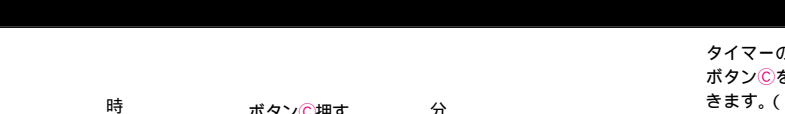


- ① ボタンAを押してアラーム表示にしてください。（ALARMの表示がでます。）
- ② ボタンBを2秒押し続けてアラーム時刻合わせにしてください。（時）が点滅します。（この状態で1～2分間操作をしないと自動的にアラーム表示にもどります。）
- ③ ボタンCを押すごとに点滅する箇所が変わります。



# サウンドデモンストレーション

- アラーム音を試し聴きしたいときは、アラーム表示の時に、ボタンCを1～2秒間押し続けて下さい。押し続けている間アラーム音が鳴ります。
- この操作をした後は、アラームマークと時報マークの状態が変わりますのでアラームの鳴る/鳴らないの設定方法を参照して元の状態に戻してください。
- 時報合わせのとき、午前（AM）午後（PM）をよく確認してください。（12時間制表示の場合）
- アラーム・時報の鳴る/鳴らないの設定方法
- アラーム表示でボタンCを押す次の順序で設定が変わります。それにしたいが、アラームマーク・時報マークが点いたり消えたりしてアラーム音・時報のON/OFFをします。
- ① ボタンCを押してアラーム鳴る/時報鳴る
  - ② ボタンCを押してアラーム鳴る/時報鳴らない
  - ③ ボタンCを押してアラーム鳴らない/時報鳴る
  - ④ ボタンCを押してアラーム鳴らない/時報鳴らない
- 時刻・カレンダー表示の状態の時、ボタンDを押している間、アラーム時刻が上段に表示されます。（アラームがセットされていない時は、表示されません）



- ④ ボタンDを押して合わせます。1回押すごとに点滅しているところの数字が1つづつ進みます。押し続けると早く進みます。
- ⑤ 合わせ終わったら、ボタンBを押してタイマー表示に戻してください。

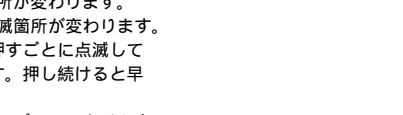
# デュアルタイムの使いかた

- 時刻の異なるもう一つの地域をセットできます。上段にデュアルタイム（もう一つの地域の時刻）が表示されます。
- デュアルタイム時刻の合わせかた
- ① ボタンAを押してデュアルタイム表示にしてください。
  - ② ボタンBを2秒押し続けて、デュアルタイム合わせにしてください。（時）が点滅します。この状態で1～2分間操作をしないと自動的にデュアルタイム表示に戻ります。
  - ③ ボタンCを押すごとに、点滅する箇所が変わります。（時）（分）（時）...の順序で点滅箇所が変わります。一つの地域の時刻）が表示されます。
  - ④ ボタンDを押して合わせます。1回押すごとに点滅しているところの数字が1つづつ進みます。押し続けると早く進みます。
  - ⑤ 合わせ終わったら、ボタンBを押してデュアルタイム表示に戻ってください。



# 液晶パネルについて

- この時計の液晶パネルは、5年を過ぎますとコントラストが低下したり数字が読みにくくなります。お買い上げ店に交換をお申し付けください。有料にて申し受けます。
- ① ボタンAを押してデュアルタイム表示にしてください。
  - ② ボタンBを2秒押し続けて、デュアルタイム合わせにしてください。（時）が点滅します。この状態で1～2分間操作をしないと自動的にデュアルタイム表示に戻ります。
  - ③ ボタンCを押すごとに、点滅する箇所が変わります。（時）（分）（時）...の順序で点滅箇所が変わります。
  - ④ ボタンDを押して合わせます。1回押すごとに点滅しているところの数字が1つづつ進みます。押し続けると早く進みます。
  - ⑤ 合わせ終わったら、ボタンBを押してデュアルタイム表示に戻ってください。



## △警告

1. お客様は、時計から電池を取り出さないでください。
2. やむを得ずお客様が時計から電池を取り出した場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。
3. 万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため直ちに医師にご相談ください。

## △注意

1. 破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れないでください。
2. この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
3. 「常温（5 ~ 35）からはずれた温度」下で長時間放置すると、電池寿命が短くなる場合があります。

# その他、携帯上ご注意いただきたいこと

- ・バンドの着脱の際に中指などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますので十分ご注意ください。

## △注意

- ・上げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンによって衣類や手・首などを傷つける事がありますのでご注意ください。

# 定期点検について

- ・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。定期的な点検により目に見えない部分の原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心にご使用いただけます。保油状態・漏液の有無・汗や水分の侵入などの点検をお買い上げ店またはアルバ取扱店で点検をご依頼ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。
- ・部品（電池）交換の際は、「純正部品（電池）」をご指定ください。電池が切れたまま長時間放置しますと漏液などで故障の原因となりますので早めに交換をご依頼ください。
- ・その時（点検時、電池交換時）にバックキヤバネ棒の交換もご依頼ください。

# 電池についてのお願いとご注意

- 電池寿命 この時計は、新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後2年間動作します。ただし、アラーム音などを1日10秒以内、内部照明の点灯を1日1回を1日20秒以内を基準としていますので、それ以上使用した場合は上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れる場合があります。
- 最初の電池 お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。
- 電池交換 電池交換は、お買い上げ店で「アルバ専用電池」とご指定の上、ご用命ください。電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
- 電池交換は、保証期間内でも有料となります。電池交換などで裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。電池交換の際には、お客様の時計の防水性能に合った防水検査をご依頼ください。特に10気圧以上のものは検査が必要ですよ。

## △警告

- ・日常生活用防水（3気圧）の時計は水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水（5気圧）の時計は、スキューバダイビングを含めて全ての潜水に使用できません。
- ・日常生活用強化防水（10・20気圧）の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

# エレクトロルミネッセンスパネル（内部照明）について

内部照明として使用されているエレクトロルミネッセンス（EL）パネルは、電池の電圧が低くなると、輝度（明るさ）が低下します。また、ELパネルは発光時間の経過と共に、徐々に輝度が減衰する特性を持っています。

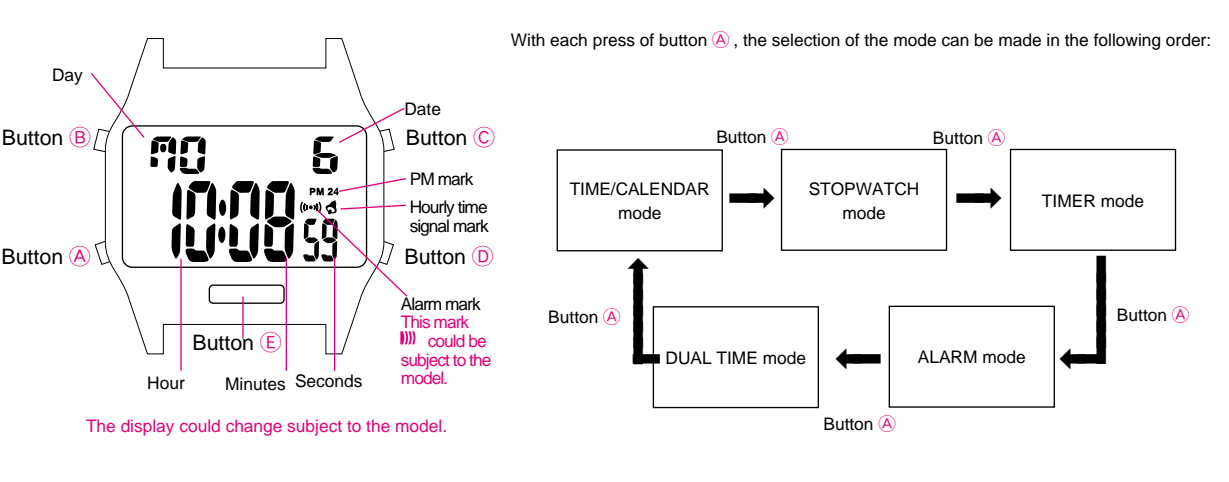
ELパネルの輝度は、点灯時間の累積で約120時間経過すると半減します。ご使用中に内部照明が暗くなったときは、まず、電池を新しいものに交換してください。

電池を交換しても暗ずる場合は、ELパネルの交換となります。お買い上げ店に交換をお申し付けください。有料にて申し受けます。

CHARACTERISTICS

- 1. Time and calendar:
- Hour, minutes, seconds, year, month, date and day of the week.
- Fully automatic calendar: The calendar adjusts automatically for odd and even months including February of leap years.
- Time indication: Changeover between 12 and 24-hour indications is possible.
2. Stopwatch: Measures up to 99 hours, 59 minutes and 59 seconds in 1/100 second increments for the first hour and in 1-second increments thereafter.
- Split time measurement
3. Countdown timer: Up to 99 hours and 59 minutes can be set in minute increments.
- After the set time is up, the timer counts up the time up to 59 minutes and 59 seconds.
- The set time can be used repeatedly unless canceled.
4. Daily alarm: The alarm can be set to ring on a 24-hour basis.
- Hourly time signal: Can be set to ring every hour on the hour with a single beep.
5. Dual time: The time of a different time zone can be displayed.
6. Illuminating light (electroluminescent panel)
\* A certain material emits light by applying voltage. This phenomenon is called "electroluminescence" and the watch illuminates the display using it. With a press of button E the display is illuminated for 4 seconds.
\* Please note that the electroluminescent material used for the illuminating light deteriorates with time, losing its luminance gradually. (For details , see "NOTE ON THE ELECTROLUMINESCENT PANEL (FOR ILLUMINATING LIGHT)"
\* While the illuminating light is used, the watch will give out a slight noise. However, this is not a malfunction.

BUTTONS AND DISPLAYS



VIVIDIGI

"VIVIDIGI" is a newly developed liquid crystal panel that has various color combinations of segments and background and lights up in various manners, providing wide varieties of displays.
Features
(1) "VIVIDIGI" has high light-transmissivity and light-reflectance to give a vivid and clear display.
(2) The segments for digits and the entire background of the display can be illuminated in various colors.
(3) Either the whole display or only the segments are illuminated depending on models.
\* Above features of "VIVIDIGI" are embodied differently from model to model.

TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

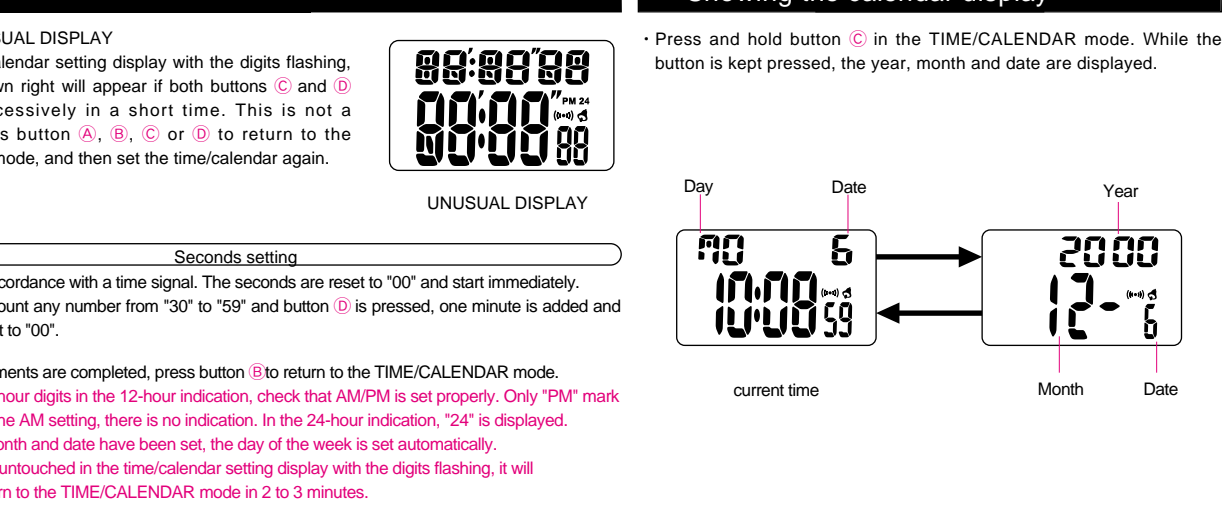
CAUTION CARE OF YOUR WATCH METAL BRACELET LEATHER BAND SOFT PLASTIC BRACELET
- The case and bracelet touch the skin directly just as underwear. If they are left dirty, the edge of a sleeve may be stained with rust or those who have a delicate skin may have a rash.
- After removing the watch from your wrist, wipe perspiration or moisture with a soft cloth. This will prevent the watch from being soiled, adding to the life of the gasket.
- Clean the watch bracelet with a soft toothbrush dipped in water or soapy water.
- When removing moisture from a leather band, do not rub the band with the cloth as this may discolor it or reduce its gloss. Be sure to blot up the moisture using a soft dry cloth.
- If your watch has a soft plastic band such as urethane band, do not leave the watch under a fluorescent lamp or direct sunlight for a long time, or do not leave the band soiled. Otherwise, the band may be discolored, hardened or broken. Also, do not keep the watch in a place where it is exposed to high humidity, or do not leave the band wet with perspiration or water. Otherwise, the band may be discolored in a very short time.
When the band is soiled, rinse it in soapy water. Do not use solvents for cleaning as some solvents may deteriorate the band.
If your watch has a semitransparent urethane band which is easily discolored, special care should be taken to keep it clean. Depending on the condition of use, the semitransparent band may be discolored after several months of use. If your watch is not water-resistant, be careful not to get wet with water or sweat. When it gets wet with water or sweat, wipe it thoroughly dry with a hygroscopic cloth.
If your watch is 5, 10 or 20 bar water resistant, rinse it in a bowl of fresh water after used in seawater. Do not use chemicals to wash it.
If your watch has a rotating bezel, clean the bezel regularly. Otherwise, dust will gather under it, making the rotation harder.

ALBA デジタル 取扱説明書 INSTRUCTIONS
ALBA W170
このたびはアルバデジタル W170 をお買いあげいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し必要に応じてご覧ください。

TIME/CALENDAR MODE

- 1. Press button A to show the TIME/CALENDAR mode.
2. Press button B for 2 seconds to show the time/calendar setting display. The second digits start flashing.
3. Selection of the digits to be adjusted (flashing) is made in the following order by pressing button C.
Seconds -> Minutes -> Hour -> Year -> Month -> Date -> 12-or 24-hour indication
4. Press button D to set the flashing digits. One digit is advanced with each press of the button. Digits except seconds and 12-/24-hour indication move quickly by keeping button D pressed.

Showing the calendar display



RASH AND ALLERGY

CAUTION RASH AND ALLERGY
- Adjust the bracelet or band so that there will be a little clearance between the bracelet or band and your wrist to avoid accumulation of perspiration.
- If you are constitutionally predisposed to rash, the band may cause you to develop a rash or an itch depending on your physical condition.
- The possible causes of the rash are as follows:
1. Allergy to metals or leathers
2. Rust, dust or perspiration on the watch or band
- If you develop any skin reactions, take off the watch and consult a doctor immediately.
PLACES TO KEEP YOUR WATCH
- If the watch is left in a temperature below -5 or above +50 for a long time it may function improperly or stop operating.
\* This watch is so adjusted that it will maintain stable time accuracy in normal temperatures. (5 ~ 35 ) It will lose or gain slightly, but it will regain high time accuracy when it returns to normal temperature.

セイコーウオッチ株式会社

本 社 東京都千代田区五番町6-2 〒102-0076
お客様相談室
〒101-8244 東京都千代田区新大塚2-1-10 (03) 3636-2211
〒650-0015 大阪市西区南町1-4-24 (大洲四ツ橋第一生命ビル) (06) 6536-6541
お客様相談係
〒660-0061 札幌市中央区南一条西7-20-1 (札幌スカイビル セイコーサービスセンター内) (011) 231-0615
〒810-0801 福岡市博多区中洲5-1-22 (松月堂ビル セイコーサービスセンター内) (092) 271-2538
全国共通フリーダイヤル 0120-612-911 (上記の最寄りに着信いたします)

STOPWATCH MODE

The stopwatch can measure up to 99 hours, 59 minutes and 59 seconds. It measures in 1/100 second increments for the first hour and in 1-second increments thereafter.
Stopwatch operation
Press button A to show the STOPWATCH mode. "Chrono" is displayed first, and then the STOPWATCH mode appears.
Chrono

ALARM MODE

The alarm can be set to ring on a 24-hour basis.
1. Press button A to show the ALARM mode. "ALARM" is displayed first, and then the ALARM mode appears.
ALARM
2. Press button B for 2 seconds to show the alarm setting display. The hour digits (and "AM"/"PM" mark if the time is set in the 12-hour indication) start flashing.
Set alarm time
Alarm mark
Current time
Hourly time signal mark

WATER RESISTANCE

Table with 5 columns: Water resistance level (5 BAR, 10-15-20 BAR), and 5 icons representing different activities: swimming, showering, shallow diving, scuba diving, and button operation. The table indicates which water resistance levels are suitable for each activity.

ABOUT BATHING

Your watch can be worn while bathing if it is equipped with water resistance over 10bar. In that case, please note the following carefully.
- Please do not operate your watch (Crown operation, Button operation etc.) when it is wet with soap or shampoo. It sometimes causes a reduction in the water resistance.
- When the watch gets warm due to warm water, the watch could gain or lose time to some degree. However, the watch will return to its usual accuracy at normal temperatures.

STOPWATCH MODE

3. Press button C to select the digits to be adjusted (flashing).
Hour Minutes
Press button C
Press button C
4. Press button D to set the flashing digits. One digit is advanced with each press of the button. Digits move quickly by keeping button D pressed.
5. After all the adjustments are completed, press button B to return to the ALARM mode.
\* When the time function is displayed in the 24-hour indication, the alarm is also displayed in the 24-hour indication.
\* When setting the hour digits in the 12-hour indication, check that AMPM is properly set. In the 24-hour indication, there is no indication.
\* If the watch is left untouched in the alarm setting display with the digits flashing, it will automatically return to the ALARM mode in 2 to 3 minutes.

ALARM MODE

Engagement/disengagement of the alarm & turning on/off of the hourly time signal
- With each press of button C in the ALARM mode, the alarm and hourly time signal are engaged and disengaged in the following order.
Both engaged
Neither engaged
Alarm engaged
Hourly time signal engaged
- At the designated time, the alarm rings for 20 seconds and stop. To stop it manually, press any of the buttons.
- The alarm can be tested by keeping button C pressed in the ALARM mode.
Checking the set alarm time
- Press and hold button D in the TIME/CALENDAR mode. While the button is kept pressed, the alarm time that has been set is displayed.
\* When the alarm is disengaged, the set alarm time will not be displayed.

PRECAUTIONS ON WEARING YOUR WATCH

Take utmost care in the following cases:
- When clasping and unclasping the band, you may damage your nail, depending on the type of clasp used with the band.
- In case you tumble and fall or bump into others with the watch worn on your wrist, you may be injured by the reason of the fact that you wear the watch.
- When you make contact with children, especially with infants, they may get injured or develop a rash caused by allergy.
PERIODIC CHECK
- We suggest that you have your watch checked by ALBA DEALER every 2 or 3 years or when the battery is replaced for oil condition, battery electrolyte leakage or damage due to water or sweat. After checking the watch, adjustment and repair may be required.
- When the replacing the parts or battery, please specify "ALBA GENUINE PARTS". If an old battery is kept in the watch for a long time, electrolyte leakage from the battery may damage the module.
- Be sure to have the gasket and push-pin replaced with new ones by the ALBA DEALER when checking the watch or the battery is replaced.

REMARKS ON THE BATTERY

Battery life
When a new normal battery is installed, this watch operates for approximately 2 years. However, if the illuminating light is used for more than once a day, the alarm and / or the timer warning sound more than 10 seconds a day the battery life may be less than the specified period.
Monitor battery
The battery in your watch may run down in less than three years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the watch.
Battery change
When replacing the battery, please specify the "ALBA BATTERY" at the retailer from whom your watch was purchased. If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.
Battery replacement is charged even if it runs down within the guarantee period.
Once the case back is opened for battery replacement or other purposes, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistance test pertaining to the water resistant quality of your watch. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced.

STOPWATCH MODE

3. Press button D to set the flashing digits. One digit is advanced with each press of the button. Digits move quickly by keeping the button D pressed.
4. After all the adjustments are completed, press button B to return to the TIMER mode.
\* If the watch is left untouched in the timer setting display with the digits flashing, it will automatically return to the TIMER mode in 2 to 3 minutes.

DUAL TIME MODE

The time of a different time zone can be displayed.
1. Press button A to show the DUAL TIME mode. "dUAL" is displayed first, and then the DUAL TIME mode appears.
2. Press button B for 2 seconds to show the dual time setting display. The hour digits (and "AM"/"PM" mark if the time is set in the 12-hour indication) start flashing.
3. Press button C to select the digits to be adjusted (flashing).
4. Press button D to set the flashing digits. One digit is advanced with each press of the button. Digits move quickly by keeping button D pressed.
5. After all the adjustments are completed, press button B to return to the DUAL TIME mode.
\* When the time function is displayed in the 24-hour indication, the dual time is also displayed in the 24-hour indication.
\* When setting the hour digits in the 12-hour indication, check that AM/PM is properly set. In the 24-hour indication, there is no indication.
\* If the watch is left untouched in the dual time setting display with the digits flashing, it will automatically return to the DUAL TIME mode in 2 to 3 minutes.

NOTE ON THE LIQUID CRYSTAL PANEL

The normal life expectancy for the liquid crystal panel of the watch is approximately 5 years. After that, it may decrease in contrast, becoming difficult to read. Please contact the retailer from whom the watch was purchased to have the liquid crystal panel replaced with a new one.

NECESSARY PROCEDURE AFTER BATTERY CHANGE (RESETTING THE IC)

- After the battery is replaced with a new one, or abnormal display (broken digits, etc.) appears, follow the procedure below. The built-in IC will be reset and the watch will resume normal operation.
How to reset the IC
- After the battery is replaced with a new one, be sure to keep buttons A, B, C and D pressed at the same time for 2 or 3 seconds. "12:0000 TH 1" will be displayed. Before using the watch, adjust the following display in the order below by referring to the corresponding sections of this instruction manual.
1. Time/calendar
2. Alarm time

NOTE ON THE ELECTROLUMINESCENT PANEL (FOR ILLUMINATING LIGHT)

The electroluminescent panel loses its luminance as the battery voltage decreases. (The luminance level of the electroluminescent panel also decreases gradually over time.
- After 120 hours of use, the level decreases by about half. When the illuminating light becomes dim, replace the battery with a new one. If the illuminating light remains dim after a new battery is inserted, have the electroluminescent panel replaced with a new one by the retailer from whom the watch was purchased. The replacement will be made at cost.

SPECIFICATIONS

- 1. Frequency of crystal oscillator .....32,768Hz (Hz=Hertz...Cycles per second)
2. Loss/gain .....Average monthly rate: ± 30 seconds (in temperatures of between 5 and 35 on your wrist)
3. Operational temperature range ..... - 5 ~ + 50 (Desirable temperature range of use 0 ~ + 50 )
4. Display medium .....Nematic Liquid Crystal, FEM (Field Effect Mode)
5. Battery .....Lithium battery SB-T17, 1 piece
6. Battery life .....Approx. 2 years
7. Illuminating light .....Electroluminescent panel
8. IC (Integrated Circuit) .....C-MOS-IC, 1 piece
\* The above specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.

NOTES ON THE REPLACEMENT PARTS

- (1) ALBA makes it a policy to usually keep a stock of spare parts for its watches for 7 years. In principle, your watch can be reconditioned within this period if used normally. (Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.)
(2) The number of years that a watch is considered repairable may vary greatly depending on the condition under which it was used, and normal accuracy may not be achieved in some cases. We recommend, therefore, that you consult the retailer from whom the watch was purchased, when having them repair your watch.
(3) The case, dial, hands, glass, bracelet, or parts thereof may be replaced with substitutes if the originals are not available.